



公益社団法人日本都市計画学会
第47回都市計画セミナー

まちづくりGX

気候変動対応、生物多様性確保、well-being向上の観点から
持続可能な都市計画・まちづくりを考える

第1日目 2/6 [火]・第2日目 2/9 [金]・第3日目 2/14 [水]

趣旨

加速する気候変動や生物多様性の損失など現在進行形の地球規模の危機への対応とともに、Well-Being 向上など、経済成長だけではないこれからの幸福をめざす社会への転換に対しては、人口・資産・産業等が集積する都市が率先して取り組むことが求められています。企業や金融の活動においては、ESG 投資や企業による気候関連 / 自然関連財務情報開示(TCFD/TNFD) が世界的な広がりを見せるなど、環境分野における民間投資の動きも変化しています。

国土交通省による「まちづくり GX(グリーン・トランスフォーメーション)」の制度検討は、このような状況下において、都市計画制度小委員会での議論を受け行われています。

今回の都市計画セミナーでは、気候変動対応、生物多様性確保、well-being向上の観点から、まちづくり GX に関する最新動向や各分野・地域・企業での取組みの紹介を通じて、持続可能な都市計画・まちづくりの方向性を展望します。

テーマ

■第1日目 | 2024年2月 6日(火) 13:00~16:10

まちづくりGXの概要と意義 / 世界の潮流・日本の動向

国土交通省で制度化の検討が進む「まちづくり GX」の概要や背景、キーワードとなる気候変動適応、生物多様性確保、well-being向上に関する世界の潮流や国内の動向の観点から大きな流れを俯瞰。

■第2日目 | 2024年2月 9日(金) 13:00~17:10

まちづくりGXと経済 / 都市開発と企業の取組み

企業活動や金融分野でも持続可能性に配慮した動きが加速。脱炭素、生物多様性、well-beingを中心にした最新動向とともに、民間事業者による都市開発の先進事例を通じて、企業が未来の都市づくりにどのように貢献しようとしているかを紹介。

■第3日目 | 2024年2月14日(水) 13:00~17:00

交通政策とインフラ改善 / 都市のエネルギー利用の効率化 / 住民参加とコミュニティ / 都市における well-being

「まちづくり GX」を実現するために必要な様々な取組に焦点をあてる。緑地の確保とともに、交通政策・インフラ整備・エネルギー問題・住民参加によるアプローチなど、持続可能な未来の都市計画・まちづくりのための方向性を模索。

開催方式

オンライン開催 (ZOOM ウェビナーによる Live 配信)

※接続方法などにつきましてはお申込み頂いた方に別途お伝えいたします。

※オンデマンド配信 (見逃し配信) を致します。ご都合により参加頂けない場合でも、後日視聴が可能です。ただし、事前参加申し込み (視聴希望日分のチケット購入) が必要です。

申込方法

原則、Peatix サイトからのお申し込み・参加費のお支払いをお願い致します。

請求書払いを希望される方は、下記 URL 内の参加申込フォームよりお申込み下さい。

<https://www.cpij.or.jp/com/proj/s47.html>

参加費

【3日間共通券】 会員 : 5,000 円 非会員 : 8,000 円 学生 : 1,000 円

【1日参加券】 会員 : 2,000 円 非会員 : 3,000 円

※学生の1日参加の料金設定はございません。3日間共通券をご購入下さい。



Peatix サイト

第1日目 2/6 [火]

- 13:00-13:05 開会挨拶(趣旨説明)
古澤 達也(日本都市計画学会 常務理事(事業委員長))
- 13:05-13:50 まちづくりGXについて
菊地 雅彦(国土交通省 大臣官房技術審議官(都市局担当))
- 13:50-14:40 これからの都市・まちづくりを考える視点
横張 真(東京大学 教授)
- 14:40-15:25 都市行政におけるカーボンニュートラルの推進
市川 智秀(国土交通省 都市局都市政策課 都市環境政策室長)
- 15:25-16:10 ネイチャーポジティブ経済の実現に向けた政府の取り組み
浜島 直子(環境省 自然環境局自然環境計画課 生物多様性主流化室長)

第2日目 2/9 [金]

- 13:00-14:00 TNFD開示枠組と今後の展開
原口 真(MS&ADインターリスク総研株式会社)
- 14:00-14:30 気候対策とネイチャーポジティブを先取りする街への転換と認証制度の活用
平松 宏城(株式会社ヴォンエルフ、株式会社 Arc Japan)
- 14:30-15:00 サステナブルファイナンスに係る金融庁の取組
西田 勇樹(金融庁 総合政策局総合政策課サステナブルファイナンス推進室)
- 15:00-15:30 金融機関から見る環境配慮対応・well-being対応の動向
室 剛朗(株式会社価値総合研究所)
- 15:40-16:10 広域渋谷圏の都市開発事業におけるネイチャーポジティブへの貢献
松本 恵(東急不動産ホールディングス株式会社)
- 16:10-16:40 社有地における緑地の創出による地域貢献の意義と効果
鈴木 由香(大日本印刷株式会社 サステナビリティ推進委員会事務局)
- 16:40-17:10 Greenと Wellness – 麻布台ヒルズにおける新たな試み
清水 陽一郎(森ビル株式会社都市開発本部)

第3日目 2/14 [水]

- 13:00-13:30 歩行者中心の地区交通と公共空間の再編によるまちづくりGX
高松 誠治(スペースシンタックス・ジャパン株式会社)
- 13:30-14:00 グリーンインフラ推進戦略2023
清水 充(国土交通省 総合政策局環境政策課長)
- 14:00-14:30 札幌都心のエネルギー施策
菅原 歩積(札幌市まちづくり政策局都心まちづくり推進室)
- 14:30-15:00 地域との共創によるカーボンニュートラルなまちづくりーエネルギー事業者の立場から
清田 修(東京ガス株式会社企画部エネルギー公共グループ)
- 15:10-15:40 東京都における「農の風景育成地区」と「緑農住」まちづくりの取組み
菅原 淳子(東京都 都市整備局都市づくり政策部緑地景観課長)
- 15:40-16:10 市民協働による都市の生物多様性・樹木管理 DX
藤木 庄五郎(株式会社バイオーム 代表取締役)
- 16:10-16:55 都市の緑と well-being
岩崎 寛(千葉大学 教授)